



～着任のごあいさつ～

若草第一病院

泌尿器科 医長

松崎 和炯（まつざき ともあき）



令和7年4月1日付で泌尿器科医長として着任いたしました
松崎 和炯（まつざき ともあき）と申します。

平成24年金沢大学卒業後、関西医科大学腎泌尿器外科に入局、大学病院を中心に勤務し、あいち小児保健医療総合センター、兵庫県立こども病院、関西医大総合医療センター助教を経てこの度こちらでお世話になることとなりました。

泌尿器科全般、内視鏡（腹腔鏡）手術、小児泌尿器疾患を専門としております。

着任に際して3つの点で地域医療に貢献したいと考えております。

① 高齢社会に伴い増加する泌尿器疾患への対応

尿の出づらさ、尿失禁など排尿症状に悩まれている方は前立腺肥大症や加齢や糖尿病に伴う神経因性膀胱などが考えられます。薬物治療から手術まで対応いたします。また、血尿から発覚しやすい膀胱がんの手術など、内視鏡治療も当院で対応可能です。

② 尿路結石、水腎症、包茎などの比較的若年層に多い疾患

突然の激痛や発熱など、尿路結石は20代でも発症しうる疾患です。手術のみでなく、外来通院でできる体外衝撃波治療も行っております。水腎症手術や包茎治療（保険適応内）も対応可能です。

③ 停留精巣や夜尿症などの小児疾患

小児泌尿器疾患は専門医が少なく、受診先に困ることが多いもので、保護者の方、あるいは診療にお困りの先生方からの相談も承ります。手術に関しては、当院に小児の病棟がありませんので、連携する病院へと紹介し、実施させていただきます。

以上ご挨拶といたします。何卒よろしくお願いいたします。